

開成町

混入状況調査を実施

約734万円の収集運搬費の削減が可能と試算！

環境防災課 ☎84-0314

2月17日(木) 開成町環境美化推進協議会のご協力をいただきながら家庭系のもえるごみとして搬出されているものの中に、どの程度、他に分別されるべきごみが混入しているのか調査し、もえるごみの減量可能な量を推計する目的で実施しました。



▲分別前のごみ30袋



- 調査概要
- ①当日、もえるごみ収集場所(30か所)から1袋ずつ、サンプルを収集し計量
 - ②役場において、もえるごみとその他に分別されるべきごみの分別作業を実施
 - ③分別後、それぞれ計量
 - ④その他に分別されるべきごみの割合を算出
 - ⑤平成21年度のもえるごみの

▲もえるごみ30袋からこれだけの資源ごみ(奥の箱)、プラスチック製容器包装(手前の箱)が分別されました。

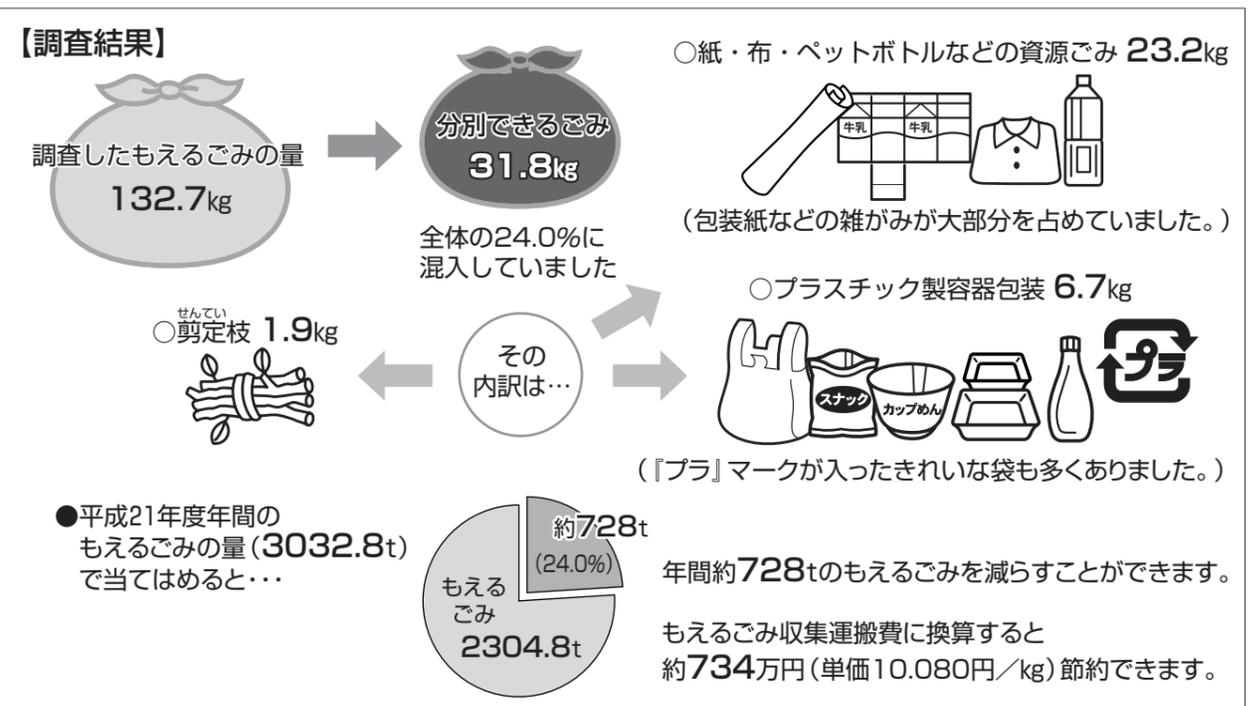
総量で、どの程度、もえるごみの減量が可能だったかを算出

ごみの分別を徹底すると、平成21年度のもえるごみの収集運搬費が約734万円削減可能だったと試算されました。

*個人情報がかかるごみは、町職員が袋を開封し即刻廃棄して調査しています。

○より一層のごみ分別をお願いします。

調査の結果、もえるごみ以外に分別されるごみの中で、資源ごみ、特に包装紙などの雑がみや、プラスチック製容器包装の混入が多く見られました。これらのごみは、資源化が可能なごみです。売却益も発生し、町のごみ処理費用の軽減にもつながります。もえるごみ以外に分別されるものはそれぞれ汚れを取って分別して出してください。



また、もえるごみの減量により、足柄西部環境センター(焼却場)の負担も減ります。この調査結果は、生ごみの水切りは考慮されていません。水切りをさらに徹底していたら、さらなるごみの減量が図れます。

○1人1日100g削減を目標として施策を進めます。

町では、町全体で発生するごみについて、1人1日100g削減する目標を立てています。(平成21年度比で平成24年度に達成を目標)

この調査結果を踏まえ、今後も効果的、実践的なPRを行い、より一層の減量化に努めていきます。

今年度は、昨年度実施した「上延沢自治会による生ごみの堆肥化実験」の成果と併せ、新しい減量機器を使用した町民モニターを募集し、家庭から発生する生ごみの減量方法を検証します。

また、ごみ減量が進む自治体の事例の研究と町民を参加対象とした視察を実施する予定です。

現在、町では電動式生ごみ処理機の購入補助制度や、リ



▲調査の様子



サイクル品の情報交換登録制度を設けています。また、環境防災課の窓口では生ごみの水切り器を配布しています。詳しくは環境防災課までお問い合わせください。

ごみ処理費用の節減、環境への付加軽減からも、ごみ分別、ごみ減量へのご協力をお願いします。

開成町水害対策検討結果報告書

をまとめました

企画政策課 ☎84-0312

昨年9月の台風9号では、町内でも水路から水があふれたり、水辺スポーツ公園が冠水したりするなどの被害が発生しました。

町では、これら被害の原因となるゲリラ豪雨や、局地的な降雨による河川や水路の急激な増水への対策などについて分析・検討し、平成22年度から平成26年度までを計画期間とした報告書としてまとめました。

プロジェクトチームの設置

町では、被害発生直後の10月に、関係職員をメンバーとする「開成町水害対策検討特別プロジェクトチーム」を設置し、災害に対する対策や課題などを検討結果報告書をまとめました。

町内の被害状況

消防団などの各種団体から情報収集し、被害状況の把握を行いました。その結果、今回の台風9号で被害が発生したのは59か所でした。(詳細は下表参照)

被害箇所を地図で対処する時期を設定し一覧とする。とともに、被害箇所位置図を作成し、被害状況を分析しました。

対策と今後の計画

検証した被害箇所の対策を検討しました。また、現在予定している水路整備事業を実施した場合の効果検証も同時に行いました。

水辺スポーツ公園の災害の検証および減災対策をまとめました。

課題と要望

被害状況の把握や対策を検証した結果、次のような課題や要望をとりまとめました。

- ①住民との協働の推進

(表) 被害状況

地区	被害箇所数	被害区分			
		床下浸水	水路溢水 道路冠水	施設破損	その他
北部	15	1	7	5	2
中部	28	2	9	12	5
南部	16	2	11	3	0
合計	59	5	27	20	7

開成町ホームページURL
<http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

報告書の活用

町では、今回まとめた報告書を今後の事業実施や計画の策定・改訂に活用していきたいと考えています。

なお、今回まとめた報告書は、町ホームページでも公開しています。